

研究協力のお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

バンコマイシンの血中濃度測定に関する調査			
1. 研究の対象および研究対象期間			
2013年4月1日から2023年3月31日に昭和大学藤が丘病院でバンコマイシンの点滴治療を行った患者さん			
2. 研究目的・方法			
「抗菌薬TDM(薬物血中モニタリング)臨床実践ガイドライン」が2022年3月に改訂されました。中でも細菌による感染症を治療するお薬であるバンコマイシンについては、これまでバンコマイシンの血中濃度から効果や副作用を予測しておりましたが、今回のガイドラインの変更に伴ってバンコマイシンの効果や副作用を評価するにあたって血中濃度曲線化面積を用いて評価することが推奨されました。ガイドライン改訂後の現状については未だ調査されていないので、採血の実施状況や血中濃度、血中濃度曲線化面積を調査することで、効果や副作用を評価し、バンコマイシンの適正使用を推進することを目的としています。			
3. 研究期間			
昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2023年 3月 31日まで			
4. 研究に用いる試料・情報の種類			
2013年4月1日から2023年3月31日までに昭和大学藤が丘病院でバンコマイシンを使用した患者さんデータを用います。TDM実施に関する情報(投与量、測定日、薬物血中濃度値)、患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬)および臨床検査項目(血液、生化学)等を調査項目とします。			
5. 外部への試料・情報の提供			
該当いたしません			
6. 研究組織			
研究責任者	昭和大学藤が丘病院	薬剤部	鈴木絢子
研究協力者	昭和大学藤が丘病院	薬剤部	藤原久登

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学藤が丘病院 薬剤部

氏名：鈴木 絢子

住所： 227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30

電話番号：045-971-1151